

昭和 46 年 1 月 中座
主な配役

昼の部

「城崎みやげ」

芸妓色香(南風満里子) 若い夫長谷(中川雅夫) 若い妻友子(寺前浅子) 友人前田(守田秀郎) 芸妓光弥(大路美也子) 岡本忠平(千葉蝶三朗) 芸妓君葉(藤枝美紀子) 出前持三太郎(尾形桃太郎) 忠平の妻おなみ(石島康代) 前田の妻秀子(酒井光子) 土産物店員信吉(沢田光生) 旅館の番頭高橋(長谷川稔) 同女中おしも(佐久良国子) 同おくに(松上美代子) 同とき(中山京子) ホステス志津子(四条栄美) 忠平の息子宗三郎(小島秀哉) 酔客星田(喜多康樹) 同月野(金乃成樹) アベックの男田川(一本松明) 同女節子(紫光代) 男客秋本(榎宏樹) 同張山(山田光夫) 女客町子(井原信子) 同加奈子(箕土路瞳) 雨の中を行く人(小林悠美子・岡田和子・香住昭一郎・丹波八郎)

「渦中に立つ花嫁」

下宿人鴨下(藤山寛美) 同橋場(小島慶四郎) 健吉の新妻芳子(大津十詩子) 女中お石(曾我廼家鶴蝶) 同お仲(滝見すが子) 蒲団屋吉蔵(八木五文楽) 吉蔵の女房お銀(大路美也子) 健吉の母お常(曾我廼家十吾) 下宿人服部(花柳武始) 雇仲居お色(藤枝美紀子) 野田健吉(小島秀哉) お常の弟幾造(渋谷天外) 芳子の父松井(花和幸助)

「松竹兄弟 両花道」

お百度を踏む女(中山京子) うどんを食べる男(香住昭一郎) 同女(箕土路瞳) うどん屋の亭主(沢田光生) 団体の案内人(三井康弘九) スリの三吉(花柳武始) 金をすられる団体の女(大井敬子) 芸妓市丸(後の高木弓子)(酒井光子) 出前持細川種吉(小島慶四郎) 金貸し金田(東光男) 芸妓木の子(御陵多栄子) 同メ吉(寺前浅子) 白井松次郎・大竹竹次郎(藤山寛美) 巡査(守田秀郎) 白井の妻しづ(大津十詩子) 老人梅田(花和幸助) 雑用場の女おかね(曾我廼家鶴蝶) 同小女お春(宇田京子) 役者権九郎(中川雅夫) 同吉弥(国富論) 同一覚(山田光夫) 同団七(一本松明) 同秀治(日吹現) 同菊弥(松本伸一) 同花之丞(喜多康樹) 松坂の座元酒田とみ(石河薫) 白井の番頭益田(長谷川稔) 百姓与兵衛(千葉蝶三朗) 若狭組の子分文吉(金乃成樹) 同兵六(榎宏樹) 役者の女房お初(石島康代) すき子お花(月城小夜子) 白井の女中おきち(井原信子) 若狭組親分小田原幸太郎(伴心平) 小田原

の妾おまさ(南風満里子) 若狭組の子分三造(山田光夫) 同市三(日吹現) 同仁助(松本伸一) 同佐吉(街裕二) 芸妓風の女一(佐久良国子) 同二(松上美代子) 参詣の人甲(萩清二) 同乙(堀那津夫) 同丙(尾形桃太郎) 同丁(井川類) 大谷の妻つね(四条栄美) 大谷の番頭米倉(大日方満) 芝居茶屋福杣の女将(滝見すが子) 同三柴の主人(守田秀郎) 料亭松山の主人(三井康弘) 成駒屋の番頭吉田(八木五文楽) 仲居風の女(御陵多栄子) 団体の人(小林悠美子・岡田和子・紫光代・丹波八郎・設楽英重・堀託継・小林忠男) その他団体の人、役者、子分たち多ぜい

夜の部

「昨夜妻になりました」

米子の友達初江(大井敬子) 同光代(御陵多栄子) 同和子(松上美代子) 同友子(中山京子) 新妻米子(藤枝美紀子) 仕出し屋の女おはな(佐久良国子) 小女お松(箕土路瞳) 近所の奥さんおけい(大路美也子) 友人小山(守田秀郎) 羽織袴の男(東光男) 仲人萩原(伴心平) 会社員粕谷喜一郎(小島秀哉) 友人岸本(金乃成樹) 同北村(大日方満)

「ママ人形」

息子の家の職人芳松(花柳武始) 同甚吉(小島慶四郎) 同定次(榎宏樹) 近所の女房おりん(滝見すが子) 八百屋音吉(八木五文楽) 下駄製造業熊造(渋谷天外) 屑屋源吉(長谷川稔) 熊造の女房お石(曾我廼家十吾) おりんの娘お花(宇田京子) 金融業横井(三井康弘) 事務員佐々木(喜多康樹) 熊造の息子金太郎(藤山寛美) その妻豊子(酒井光子) 金太郎の妹千賀子(大津十詩子) 下駄職人久七(花和幸助) その妻お菊(曾我廼家鶴蝶) 問屋の店員小川(中川雅夫) 店員友吉(尾形桃太郎) 人形店の店員京子(藤枝美紀子)

「弥次喜多 東海道五十七次」

職人弥次郎兵衛(小島秀哉) 同喜多八(小島慶四郎) 娘おいち(松上美代子) 同おさん(寺前浅子) 同おつる(宇田京子) 同おまち(井原信子) 月夜の勘八・実は香月勘十郎(藤山寛美) 用人佐藤(長谷川稔) 香月の臣田中(中川雅夫) 同宮本(尾形桃太郎) 同三原(榎宏樹) 役者坂東ゞ蔵(千葉蝶三朗) 同坂東雪之丞(月城小夜子) 同市川わらんじ(喜多康樹) 義太夫語り(沢田光生) 三味線弾き(山田光夫) 囃子方(井川類・香住昭一郎・一本松明) 水野の妻志津(石河薫) 同娘妙乃(四条栄美) 若党桑造(守田秀郎) 赤坂三

十郎(金乃成樹) 石堂黒典(国富論) 貫ぬきや女中おうめ(石島康代) 鳥追
い女およし(曾我廼家鶴蝶) 貫ぬきやの女おこん(南風満里子) 宿の女中お
きく(大路美也子) 同おまつ(佐久良国子) 同おもと(大井敬子) 親分長楽
寺清兵衛(東光男) 子分小辰(尾形桃太郎) 同政(山田光夫) 同馬吉(井川
類) 同丑松(丹波八郎) 親分小磯の半兵衛(三井康弘) 旅の若い夫清次
(中川雅夫) 同女おはま(御陵多栄子) 船頭辰次(八木五文楽) 辰次の女
房おちか(酒井光子) おちかの娘お光(大津十詩子) 三河屋藤兵衛(花和幸
助) 藤兵衛の妻お紋(滝見すが子) 役人戸沢箕右エ門(大日方満) 目明し
伝七(槇宏樹) 国家老黒木主膳(伴心平) 黒木の息子主女之助(花柳武始)
旅の巡礼(中山京子・箕土路瞳) 京の女(小林悠美子) 小原女(岡田和子・紫
光代) 黒木の臣(萩清二・堀那津夫・日吹現・松本伸一・設楽英重・街裕二・堀
託継・小林忠男) その他、旅の男女、子分、家臣など多ぜい